

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK230	科目名	特別な教育的ニーズの理解と支援	担当者名	松浦 淳
授業の概要	障害児にとどまらず，特別な教育的配慮が必要となる子どもたちに対して，一人一人の子どもたちにあった教育・支援方法や支援機関の連携について理解し，子どもたちのライフステージを視野に入れた支援についての必要な知識・技術・態度を学ぶ。				
科目の到達目標	特別の支援を必要とする幼児に関する 1.障害の特性及び心身の発達を理解する。 2.教育課程や支援方法，支援機関の連携について理解する。 3.ライフステージの変化に伴う学習または生活上の困難とその対応を理解する。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(80%) ⑦思考力(20%)				
授業時間外学修(予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ30分程度行うことが望ましい。				
フィードバックの方法	ロイロノート等で授業の感想、質問、レポート課題等を学生が提出、次の授業で松浦からフィードバックをおこなう。				
単位認定の要件	レポートの提出と、授業中の勉学意欲(所作、質問等)及び学習態度(授業の感想、質問等の提出およびその内容)を単位認定の要件とする。				
評価の方法・割合(%)	レポート(60%)、勉学意欲及び学習態度(40%)				
履修上の注意事項	テキスト・配付資料は毎回持参してください。 30分以上の遅刻は欠席とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			オリエンテーション・発達と特別支援教育と障害	⑥⑦	感想、質問提出とフィードバック
2			発達障害の概念と実態	⑥⑦	レポート
3			特別支援教育における発達支援、教育課程	⑥⑦	感想、質問提出とフィードバック
4			様々な障害に対する基本的な理解と支援の基本枠組み	⑥⑦	感想、質問提出とフィードバック
5			発達障害の成り立ち、遺伝的要因と環境委的要因の相互作用	⑥⑦	レポート
6			自閉症スペクトラム障害の特性	⑥⑦	感想、質問提出とフィードバック
7			自閉症スペクトラム障害の理解と基本的支援	⑥⑦	感想、質問提出とフィードバック
8			自閉症スペクトラム障害の教育課題、個別の指導計画	⑥⑦	感想、質問提出とフィードバック
9			注意欠陥多動性障害の特性と基本的支援	⑥⑦	感想、質問提出とフィードバック
10			学習障害の特性と基本的支援	⑥⑦	感想、質問提出とフィードバック
11			虐待やマルトリートメントの発達に対する影響と、発達障害の関連性	⑥⑦	感想、質問提出とフィードバック
12			特別支援教育における組織的連携※ゲストスピーカー	⑥⑦	レポート
13			「気になる」子どもの理解と教育および個別の指導計画	⑥⑦	感想、質問提出とフィードバック
14			「気になる」子どもの発達アセスメントと支援	⑥⑦	感想、質問提出とフィードバック
15			外国籍等の子ども・保護者への理解と支援	⑥⑦	レポート
期末試験			実施しない。		

使用テキスト	ライフステージを見通した障害児保育と特別支援教育,小林 徹・栗山 宣夫 編(株式会社みらい)
参考文献 参考URL	①特別と支援と教育,郷右近歩(ナカニシヤ出版)②筑波大学発達障害学生プロジェクト発達障害啓発マンガ ヒトはそれを『発達障害』と名付けました https://dac.tsukuba.ac.jp/radd/joint-base/manga/
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容・ゲストスピーカーは変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--